

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	大和川水系防災体制整備業務
業 務 概 要	本業務は、大和川流域において、洪水に備える水防災意識社会の再構築を目的として、大和川（上流部及び下流部）大規模氾濫に関する減災対策協議会（平成28年4月設立）（以下、「減災対策協議会」という。）の会議の資料作成及び運営補助及び減災対策協議会の取組事項である「マイ・タイムライン」、「まるごとまちごとハザードマップ」の普及促進の支援等を行うとともに、出水時のメディア連携に関する資料作成ならびに大和川河川事務所の防災体制の整備のために流域タイムラインを活用した関係機関との訓練計画案の作成、大和川流域タイムラインの更新を目的とする業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 大和川河川事務所長 細川 晋 大阪府柏原市大正 2 丁目 1 0 番 8 号
契 約 年 月 日	令和 6 年 4 月 1 7 日
契 約 業 者 名	八千代エンジニアリング（株）
契 約 業 者 の 住 所	大阪府大阪市中央区城見 1 － 4 － 7 0
契 約 金 額	2 4 , 1 6 7 , 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	2 4 , 1 6 7 , 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。 参加可能業者が最低 1 0 者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に 2 7 者から入札説明書等のダウンロードがなされ、1 者から参加表明書の提出があり、その者は参加資格を有していた。 参加資格を有するその 1 者を技術提案書の提出者として選定し、提出された参加表明書及び技術提案書を評価した結果、適切な提案と認められたため、上記業者を契約の相手方とするものである。
業 務 場 所	大阪府柏原市大正 2 丁目 1 0 番 8 号他（大和川河川事務所管内）
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 6 年 4 月 1 8 日
履 行 期 間（至）	令和 6 年 1 2 月 2 7 日
備 考	落札率 100.00% 入札情報サービス（P P I） （ https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。